

行政改革大綱 後期行動計画の策定方針（案）

1 基本的な方針

「生駒市行政改革大綱」については、平成 24 年度から平成 28 年度の 5 ヶ年を推進期間として、前行政改革大綱の目的、基本目標、基本理念を継承しつつ、社会情勢の変化や新たな課題等に適応した自律型の自治体を目指した行政運営の改革の基本指針として策定し全庁的な取組を進めているところである。

大綱に掲げる基本目標、基本理念の実現に向け具体的な取組を示した「前期行動計画」においては、総花的、網羅的な前アクションプランと異なり、現行の行政改革大綱においても掲げられている限られた資源の最適配分（選択と集中）に基づき、取組項目の絞り込み、重点化を図り、確実な実施を担保している。

行動計画に掲げた取組は優先的かつ重点的に実施し、成果をあげることが求められることを重視し、後期行動計画においても、前期行動計画の策定方針を維持・継承するものとする。

2 基本的な視点

行政改革の目的及び基本目標の実現のため、掲げられている 3 つの理念である「協働」「効率」「自立」を柱として後期行動計画の策定にあたる。

① 協働

高度化、多様化する市民ニーズに対して、行政の力だけでは対応できなくなりつつある中、市民、市民団体、NPO、事業者等多様な主体との協働・連携を図り、行政本来の役割に特化した経営資源の重点化による経費削減と行政サービスの維持・向上を目指すものとする。

② 効率

高齢化の進展に伴う歳入の減少と社会保障経費の増大による財政の硬直化が懸念される状況下において、持続可能な行政経営を進めていくためには、最小の経費で最大の効果をあげingことを基本として、徹底した効率性を求めていく経営感覚の優れた施策、事業を進めていくものとする。

③ 自立

地域のことは地域で決める地方分権改革が進められ、地方自治体の自己決定権が拡大する中、職員一人ひとりが、主体的に行動し、地域の実情に即した行政運営を展開していくことで、「効率」の理念と併せて、経済的にも政策的にも自立した自治体への変革を目指す。

3 行動計画の推進

(1) 推進期間

後期行動計画の推進期間については、行政改革大綱において示されているように平成 26 年度から平成 28 年度の 3 ヶ年とするが、毎年度ごとの各取組項目の目標達成、効果の進捗状況、社会経済情勢等を踏まえ、必要に応じて見直しを行っていくこととする。

(2) 推進体制

推進体制については、大綱に定められているとおり、市長、副市長、教育長、水道事業管理者とすべての部長等で構成する行政経営会議（旧行政改革推進本部）を中心として、後期行動計画に掲げられた取組項目を着実に実施するとともに、各部の所属職員への周知徹底を図ることにより、全庁的な取組として進め、第三者機関でもある「行政改革推進委員会」の意見・提言を踏まえつつ、市議会とも連携しながら、行政改革を推進していく。

(3) 進行管理

「前期行動計画」の同様に、「後期行動計画」の進行管理についても、「部の仕事目標（部長マニフェスト）」の一部とし、人事評価制度の評価対象として取り組むとともに、毎年度の進捗状況及び成果を行政改革推進委員会において確認するものとする。

4 策定方法

前期行動計画に掲げられたもののうち、未達成のものや継続的に取り組むべきものについては、後期行動計画においても取組項目として掲げていくこととし、これらに加え、担当部署への調査により新たな取組項目を追加した後期行動計画の素案を行政経営会議の主体的な関与のもと作成し、行政改革推進委員会から答申を求める。

後期行動計画に掲げられた各取組項目の方向性・達成目標等について、市民目線に基づく生活感覚、問題意識等を意見として把握するため、行政改革推進委員会において、パブリックコメント手続を実施するものとする。

5 策定のスケジュール（案）

現在審議している「補助金等の見直しに関する提言書」の提出後、後期行動計画の策定に向けた審議・検討に着手し、今年度中の策定を目指すものとする。

6 行政改革大綱の精査

行政改革大綱については、後期行動計画策定時に併せて、社会経済情勢の変化に柔軟に対応するため、状況を精査し、平成 26 年度以降のあり方を検討することとなっている。

策定以降、国において政権交代があり、経済金融政策の重点化が図られており、経済情勢の回復の兆しが見られ、市の財政状況についても、これまでの行政改革等の取組により、平成 24 年度決算の速報値で経常収支比率が 89.2%まで改善しつつある。

しかし、長期金利の上昇や円安による物価上昇など不安要素が残り、中期的には税収の減少、社会保障費などの扶助費の漸増傾向等、策定時の状況と比較して変化は見られないことから、大綱については見直しを行わないこととする。